

サイエンス・インカレ

～学部生が自然科学系分野の自主研究の成果を発表し、切磋琢磨し合う場の創設～

平成29年度予算額(案) : 56百万円
(平成28年度予算額) : 61百万円

背景・趣旨

大学の学部生等が自由な発想に基づき自主研究の成果を発表し、全国の学生と切磋琢磨することで、柔軟な思考力・幅広い視野・協調性を身につけることが大切



本事業により、大学の学部生等による自然科学系分野の自主研究の成果の発表の場を創設し、以下の内容を促進

- ①: 全国の学生と切磋琢磨し、大学等の研究者や企業関係者等と交流する機会を創出。
- ②: 研究意欲、課題設定・探究能力、独創性、プレゼンテーション能力等を高め、将来の本格的な研究を促進。

創造性豊かな科学技術関係人材を育成、科学技術の振興に寄与

出る杭を伸ばす！

事業概要

【内容】

年1回、大学の学部生等の自主研究の発表の場(サイエンス・インカレ)を開催

【対象学生】

学部生(大学1～4年次)、高専4～5年次の学生等(1チーム最大3名)

【対象分野】

自然科学系(数物・化学系、工学系、生物系、情報系、文理融合領域系)の全分野

【スケジュール(第6回サイエンス・インカレ)】

- ・平成28年10～11月: 参加募集
- ・平成28年12月～平成29年1月: 審査
- ・平成29年3月4日(土)～5日(日) **第6回 サイエンス・インカレ**
(場所: 筑波大学筑波キャンパス春日エリア)

- ・口頭又はポスターにより自主研究をプレゼンテーション
- ・選考の上文部科学大臣表彰、各種企業賞等を贈呈

平成28年度第6回大会より、「情報・融合領域系」を改組し「情報系」「文理融合領域系」に変更



事業の特徴

- 高校や社会との連携
SSH校を特別招待、ポスター発表・口頭発表に参加。協力企業・団体からなる「サイエンス・インカレ・コンソーシアム」と、広報・企画等で連携。
- 更なるインセンティブと能力伸長の機会の付与
優秀者を、サイエンス・インカレ・コンソーシアム等の支援により、海外へ派遣予定。

(参考) 第5回サイエンス・インカレ

【大会日程】

平成28年3月5日(土)・3月6日(日)

【場所】

神戸国際会議場(神戸市中央区)

【参加者】

応募者: 279組 → ファイナリスト: 176組

※ 参考(過去2回の応募者): 第3回209組・334名、第4回291組・443名



出る杭続け！私に！

第5回サイエンス・インカレ
文部科学大臣表彰
横浜国立大学 理工学部
若村 和紗さん

学生による自主研究の祭典

サイエンス・インカレ

第6回

エントリー期間：平成28年9月30日(金)～11月14日(月)
書類提出期間：平成28年9月30日(金)～11月24日(木)

全国の大学生・高等専門学校生を対象にした文部科学省主催の研究発表会「サイエンス・インカレ」。
筑波で開催の第6回。君のチャレンジを待っています。

- 応募資格：大学1～4年次（短期大学1～3年次を含む）の学生、高等専門学校4～5年次の学生、高等専門学校及び短期大学の専攻科の1～2年次の学生
個人または最大3名のチーム
- 応募人数：個人または最大3名のチーム
- 募集分野：自然科学系の全分野 ①数物・化学系 ②工学系 ③生物系 ④情報系 ⑤文理融合系の5分野に区分して募集
- 発表部門：①～⑤の分野ごとに「口頭発表」と「ポスター発表」の2部門
- 大会会場：筑波大学 筑波キャンパス春日エリア（茨城県つくば市）
- 大会日程：平成29年3月4日(土)・5日(日)
- お問い合わせ：サイエンス・インカレ事務局 TEL.03-3547-5535（受付時間/10:00～17:00 土・日・祝、正午から1時間を除く）
- 主催：文部科学省
- 後援：国立研究開発法人 科学技術振興機構（予定）
- 協力：サイエンス・インカレ・コンソーシアム※参加企業・団体

※サイエンス・インカレを支障いただいたりしている協賛企業・団体からなる共同体

次の出る杭
募集中

詳しくは、ホームページへ。

<http://www.science-ijp>

応募要項が変わりました！

※卒業研究関連の有無撤廃・募集分野を4分野から5分野に変更